

春野地区の伝承 一冊に 静岡文化芸術大生 高齢者から採録



「春野のむかし語り」を手にする静岡文化芸術大伝承文学ゼミの学生＝浜松市役所

昔話、伝説、言い伝え…厳選84話

静岡文化芸術大(浜松市中央区)伝承文学ゼミの二本松康宏教授と学生4人がこのほど、市役所に中野祐介市長を訪ね、同市天竜区春野町に伝わる民話をまとめた書籍「春野のむかし語り」(三弥井書店)の刊行を報告した。

文化政策学部4年の4人は昨年5月から今年2月までに気田、砂川、大時、胡桃平地区で計23回にわたり、地元の高齢者から集団・個別採録を実施し、昔話や伝説、世間話、言い伝えの計84話を掲載した。

同ゼミは2014年度から北遠地域で民話の採録調査を実施し、1年間の成果として年度ごとに書籍を刊行している。書籍はA5判で173ページ。価格は1200円(税別)。